

船舶事故等調査報告書

平成24年2月23日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011那第43号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成23年3月10日 21時10分ごろ	
発生場所	<p>沖縄県南城市久高島南東方沖 南城市所在の久高島灯台から真方位142°44.0海里付近 (概位 北緯25°32.0′ 東経128°19.7′)</p>	
事故等調査の経過	<p>平成23年10月5日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。</p>	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 貨物船 エル マー ビクトリア (中華人民共和国香港特別行政区)、 9,593トン 9472684 (IMO番号)、P&amp;F MARINE CO., LTD (大韓民国)</p> <p>B 漁船 第十五勝福丸、3.6トン ON3-32353 (漁船登録番号)、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 三等航海士A (中華人民共和国)、外国免状 (中華人民共和国発給)</p> <p>B 船長B、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p>	
死傷者等	なし	
損傷	B 船首ブルワーク割損、船橋ガラス割損、アンテナマスト折損、船側部擦過傷、船尾天幕骨曲損	
事故等の経過	<p>A船は、船長ほか17人が乗り組み、久高島南東方沖を速力約12ノットで南西進中、B船は、船長Bが1人で乗り組み、同海域で漂流し、船長Bが仮眠中、平成23年3月10日21時10分ごろA船の船首とB船の左舷船尾が衝突した。</p> <p>A船は、停止することなくそのまま航行を続け、B船は、速力を落として自力で航行し、南城市海野漁港へ帰航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北東、風力 5</p> <p>海象：波高 約0.3m</p>	
その他の事項	<p>三等航海士Aは、21時00分ごろB船をレーダー及び肉眼で確認をした。</p> <p>B船は、そでいか漁の最中であり、機関を止めずに作業灯や停泊灯を点灯した状況で漂流していた。</p> <p>船長Bは、衝突の衝撃で目を覚まし、押し潰されないようにB船を前進させてA船から離して損害の状況を確認したが、A船が停止する様子が見えなかったため海上保安庁に通報した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は南西進中、B船は漂流中、久高島南東方沖において、両船が衝突したものと考えられる。 三等航海士Aは、操舵手と共に航海当直に就い</p>

	<p>ていたが、A船から情報が得られなかったため、衝突に至る状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>船長Bは、船内で仮眠しており、A船との衝突の衝撃で目覚め、B船とA船が衝突したことを知ったものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、久高島南東方沖において、A船が南西進中、B船が漂泊中、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>